

基本理念
 市民一人ひとりが食育に関心を持ち健全な食生活を実践することによって、健康な心身と豊かな人間性を育み、生涯にわたって生き生き暮らすことができる社会の現実を目指します。

| 背景と課題 (概要) | 対策 | | | 実践 | 目指す市民の姿 | 大目標 |
|--|---|---|---|--|---|---------------------------------|
| | 視点 | 方向性 | 取組の内容 | | | |
| <p>背景</p> <p>【背景】 ・世帯構造の変化 ・就労状況の変化 ・女性の社会進出 ・就農者の減少 ・物価の高騰 ・SDGsの推進 など</p> <p>課題</p> <p>【課題】 ・若い世代、働き盛り世代の朝食の欠食 ・野菜摂取不足 ・塩分の取りすぎ ・こ食 ・早食い ・男性の肥満と高齢者の低栄養 ・食や食育への関心の低下 など</p> <p>健康課題</p> <p>・肥満 ・高血圧 ・オーラルヘルス</p> | <p>個人の健康の視点</p> <p>I 学びと実践による健康につながる生活習慣の確立</p> <p>ライフステージに応じた多様な場での食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆妊産婦や乳幼児に関わる食育 ◆保育所（園）・幼稚園・認定こども園・学校等における食育 ◆若い世代に関わる食育 ◆働く世代に関わる食育 ◆高齢期における食育 <p>健康寿命の延伸につながる食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生活習慣病の発症・重症化予防のための食育 ◆高齢期の低栄養予防 ◆歯科保健活動における食育 | <p>社会・環境・文化の視点</p> <p>II 次世代へつなぐ社会環境の整備</p> <p>食と環境の調和の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地産地消の推進と食の魅力発信 ◆農林漁業体験の推進と生産者との交流促進 ◆食品ロスの削減と循環型社会の推進 ◆郷土料理や和食文化の伝承 <p>食の安全・安心の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆食の安全に関するリスクコミュニケーションの充実 ◆食の安全確保 <p>社会全体で食育を推進する体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆食育に関する（ヒト・モノ）の育成・支援と体制整備 ◆食品関連事業者等と連携した食環境整備 ◆給食施設等での健康づくりに配慮した食事の提供 | <p>横断的視点</p> <p>III 様々な機会を活用しての食育情報の発信</p> | <p>市民一人ひとりの実践と実践を支える環境づくり</p> <p>スローガン</p> | <p>1. 朝食を毎日食べる</p> <p>2. バランスよく適量を食べる</p> <p>3. 薄味を心がける</p> <p>4. 食事を味わって楽しむ</p> <p>5. 食の選択力を身につける</p> <p>6. 地産地消を実践する</p> <p>7. 環境に配慮した食生活を実践する</p> <p>8. 食に感謝する</p> | <p>健康寿命の延伸</p> <p>持続可能な食の実現</p> |

